

PBO繊維 ザイロン®
 作成 2000年8月31日
 改訂 2008年12月19日
 整理番号 00351A



安全データシート

1. 製品及び会社情報

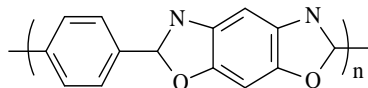
製品名	PBO繊維 ザイロン®
製品コード	HM, AS
会社名	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
担当部門	スーパー繊維事業部
電話番号	06-6348-3130
FAX番号	06-6348-3413
推奨用途	織物、編物、フェルト、ロープ、ケーブル、FRP、FRR、他
使用上の制限	医療分野

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性 有害性	通常の状態では人の健康に対する有害な影響は小さい。 600℃以上の高温では分解し、有毒ガスを発生する。
物理的及び化学的危険性	通常の状態では危険性は小さい。
特有の危険有害性	非常に強い糸なので指や皮膚を切ることがある。
GHS分類	分類基準に該当しない。ただし、油剤については未分類。
ラベル要素	
絵表示又はシンボル:	なし
注意喚起語:	なし
危険有害性情報:	なし
注意書き:	【予防策】 保護手袋を着用する。 【対応】 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受ける。 皮膚刺激又は発疹がおきた場合は、医師の診断、手当てを受ける。 【保管】 光が当たらないように保管する。 【廃棄】 焼却又は産業廃棄物として処理する。
国・地域情報:	なし

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	単一製品
化学名	ポリパラフェニレンベンズビスオキサゾール
別名	1,4-benzenedicarboxylic acid, polymer with 4,6-diamino-1,3-benzenediol
含有量	99%以上
化学特性(化学式)	



CAS番号	60857-81-0
官報公示整理番号 化審法	6-2185
安衛法	10-1213
危険有害成分	0.1%以上の危険有害成分を含まない。
化学物質管理促進法	該当しない
指定化学物質(政令番号)	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
通知対象物(政令番号)	該当しない
毒物劇物取締法	該当しない
毒物・劇物(政令番号)	該当しない



安全データシート

4. 応急措置

吸入した場合

微細繊維を誤って吸入した場合、新鮮な空気の場所へ移動する。異常がある場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合
目に入った場合

流水もしくはシャワーで洗い流す。
ただちに清浄な水で洗浄する。不快感が残る場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

できるだけ吐き出させ、不快感が残る場合は医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤

水、泡消火剤、粉末消火剤

特有の危険有害性

火災時や600℃以上の高温下では分解し、シアン化水素等の有毒ガスを発生する。

消火を行う者の保護

大規模な火災の場合は、呼吸用保護具及び防火用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具、緊急時措置
環境に対する注意事項

切創したり切断することもあるので、保護手袋等を使用し、指などに絡まないように気をつける。

環境への影響は小さいが、長期間残留すると考えられるので環境中に廃棄しない。

野生生物に摂取されたり絡まる等して害を及ぼすことがあるため必ず回収する。

除去方法

回収, 中和

(封じ込め、浄化方法・機材)

箒や掃除機等で全量回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

繊維を切断する場合、あるいは短繊維を取り扱う場合には微細繊維の発生を極力抑え、防塵マスクなどを着用し吸入しないようにする。微細繊維が発生し、目に不快感を感じる時にはゴーグルを着用する。

注意事項

安全取扱い注意事項

作業場所の換気は十分に行う。

この繊維は高強度のため指などを切るおそれがある。繊維が指などに絡まないよう注意する。特に走行中の繊維には手をふれない。繊

保管

安全な保管条件

光が当たらないように、また、高温、高湿度雰囲気にならないところに保管する。安全上の問題はないが、品質が低下する。

適切な容器包装材料

光を通さない容器。安全上の問題はないが、品質が低下する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

通常の場合、全体換気が良好であれば十分である。

微細繊維が発生する場合等で、局所排気が必要な場合がある。

許容濃度

保護具

呼吸器の保護具

微細繊維が発生する場合は防塵マスクを着用する。

手の保護具

繊維による擦過傷や火傷を防止するために耐熱手袋を着用する。

目の保護具

微細繊維が発生する場合はゴーグルなどを着用する。

皮膚及び身体の保護具

繊維による擦過傷や火傷を防止するために長袖の衣服などを着用する。



安全データシート

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、色及び形状	固体、黄金色から赤褐色の繊維状物質
臭い	なし
pH	該当しない(水に不溶)
融点	なし
沸点	なし
引火点	600℃以上
爆発範囲	なし
比重(相対密度)	1.54~1.56 g/cm ³
溶解度	水には不溶、強酸水溶液には一部溶解する。
n-オクタノール/水分配係数	[必] Pow
自然発火温度(℃)	600℃以上
分解温度(℃)	600℃以上
燃焼性	難燃性(限界酸素指数(LOI): 68)

10. 安定性及び反応性

安定性	常温、単独では安定で、反応性はない。
危険有害反応可能性	着火源があれば燃える。
避けるべき条件	裸火、600℃以上の高温
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	燃焼時にはシアン化水素などの有害ガスが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性(経口・経皮)	高分子で消化器官で吸収されず、懸念される官能基を持たないため有害性は低いと考えられる。
急性毒性(吸入:粉塵)	微細繊維を吸入すると呼吸系を刺激する可能性がある。
皮膚腐食性・刺激性	繊維特に結節点などで皮膚に軽い刺激性を示すことがある。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	異物様の刺激性がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	感作性があるというデータはない
生殖細胞変異原性	Ames試験で陰性
発がん性	発がん性があるというデータはない。発がん性評価機関により発がん性の可能性のある物質には挙げられていない。
生殖毒性	データはないが、高分子で、消化器官で吸収されない。懸念される官能基を持たない
特定標的臓器・全身毒性-単回曝露	同上
特定標的臓器・全身毒性-反復曝露	他の繊維の知見より、微細繊維を繰り返し吸入すると呼吸系を刺激し、肺に影響/傷害を起こす可能性がある。
吸引力呼吸器有害性	繊維状固体で粉塵以外では気道に入ることはない

12. 環境影響情報

生態毒性	高分子で、細胞壁を通過しないので急性・慢性ともに低いと考えられる。 直接の有害性はないと考えられるが、野生生物に摂取されたり絡まる等して害を及ぼすことがある。
残留性・分解性	生分解性なく安定で、環境中に長期間残留すると考えられる。
生体蓄積性	高分子で生体内に吸収されないため生体蓄積性はないと考えられる。
土壤中の移動性	水に溶解しないのでないと考えられる。



安全データシート

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄物処理法の産業廃棄物、廃プラスチック類に該当する。産業廃棄物処理業者若しくは地方公共団体が処理を引き受けている場合には地方公共団体に委託する。

汚染容器・包装

焼却するときは、管理された焼却設備を用いて、廃棄物処理法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に従って処理する。
残余廃棄物と同じ。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号

海洋汚染物質

国内規制

輸送の特定の安全対策及び条件

国連勧告の定義上の危険物には該当しない。

非該当

輸送に関する法規制には該当しない。

重量物のため、転倒、落下がないように積込み、荷崩れの防止を確実に行う。

破袋の恐れがあるので、水濡れや、乱暴な取扱いはしない。

15. 適用法令

廃棄物処理法

産業廃棄物、廃プラスチック類に該当する。

16. その他の情報

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものですので、特別の手扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。